



シルバー所沢

第132号

2015年10月1日

つどいの樹

発行：公益社団法人 所沢市シルバー人材センター 編集/広報委員会
〒359-1143 所沢市宮本町1-1-2

☎ 04-2928-8695 / FAX 04-2924-0630
ホームページアドレス <http://www.sjc.ne.jp/tokorozawa/>

▽もくじ△

- 2頁⇨ヒヤリハットで対策を
安全講習会
- 3頁⇨地域サポート事業開始
- 4頁⇨営農に新たな販路
- 5頁⇨きめ細かにパソコン教室
- 6頁⇨サークル訪問、親睦旅行
- 7頁⇨お仕事拝見、地区懇予定
健康一口メモ
- 8頁⇨お知らせ色々
シルバー豆宣伝他



ハンターは

安全にも照準

おだてたかじ
小達隆治さん

シルバー会員の趣味は多彩ですが小達隆治さん（小手指）はちよっと珍しい狩猟。お兄さんに誘われて始めたハンター歴は20年以上。今では100名を超す所沢猟友会の副会長の他、県のライフル射撃指導員や狩猟指導員などを務め、銃を扱う狩猟の安全確保の先頭に立っています。

小達さんの猟場は山梨県。狩猟が解禁される11月15日から翌年3月まで10名ほどでグループを組んで山野を駆け巡ります。

しかし最近、多くなったのが有害害獣駆除の依頼。「最盛期には400名以上いた猟友会の会員も3分の1以下に。ハンターが減った分、シカやイノシシなどが街中に現れるようになって……」。人間と野生動物の共生にも思いを巡らす小達さんです。

（文・野崎、写真は小達さん提供）

「ヒヤリハット」事例 集めて対策を

植木職群班では従来から、一歩間違えれば重篤事故になりかねない事例を集め、その対応策を立てて安全就業に取り組んでいます。

作業をする時、あらかじめ想定される危険を予知して回避したり、事前に対策を講じたりすることは、何もしない時と比べて、安心して作業することが出来ます。

就業中や就業途上に起きる事故の背景には多くの予兆が潜んでいる。

これは「ハインリッヒの法則」として知られています。大きな事故1件の裏には、29件の軽微な事故、300件の事故には至らなかったもののヒヤリとしたハットした「ヒヤリハット」があるというものです。

どんな事故も、偶発的に起きるものは少なく、小さな予兆「ヒヤリハット」に気を配っていれば、回避できたり、防ぐことができます。しかし「ヒヤリハット」は、結果として事故に至らなかったため「ああよかった」とすぐに忘れがちです。加えて

どんな状況でヒヤリとし、ハットするかは一人ひとり異なります。

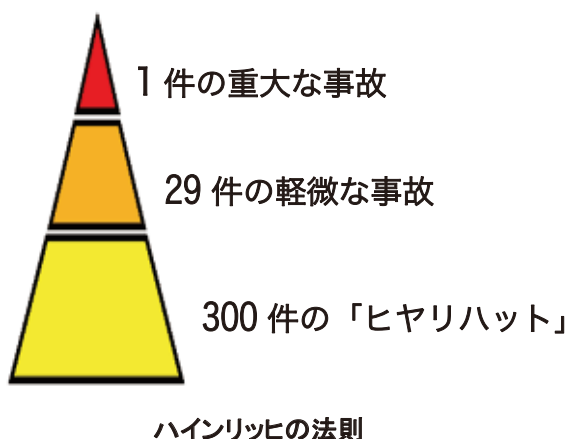
会員自ら「気づき力」

を発揮し、たくさん

「ヒヤリハット」事例を集め、個々の原因追及だけでなく、その傾向を見極めて行動すれば、事故の発生を防いだし、減少させることができます。

植木職群班の取り組みは他の職群班に限らず、会員個人にとっても日常生活に応用できます。「安全は全てに優先する」をモットーに、事故ゼロを目指しましょう。

(田中)



やってみれば出来る！

安全講習会でAEDを体験

街中で多く見られるようになったAEDⅡ自動体外式除細動器を実際に体験する安全講習会が8月17日(月)、センター3階に会員54名が参加して開かれました。先生役は所沢中央消防署の救急担当主査の関清和さんから消防士8名。

「誰かが倒れた時、救急車が来るまでに居合わせた人が応急措置するかどうかで生存率は大きく変わります」との説明を受けて実習に。8グループに分かれて心臓マッサージⅡ胸骨圧迫とAED操作を体験しました。「AEDを開けると音声で手順を教えてくれるのでスムーズに出来

ドライバードックに参加を！

自己流を直し、基本を再確認することが大切です。自動車運転業務に就業中の方は、必ず参加してください。

75歳以上の表具職、植木職、除草職、教育職、事務職に就業中の会員は、ドライバードックに毎年参加することが安全就業適否確認の必須条件です。

開催の詳細は別途ご連絡します。



た」「思ったより簡単だった」などの声が聞かれました。講習会では自転車の安全運転についても勉強。所沢警察署交通課の出羽直人巡査部長が、道路交通法の改正で自転車の危険運転に対する規制が厳しくなったことをクイズを交えて説明しました。

(広報・HP委員会)

「ちよつとした手助け」を

地域サポート事業を開始

「足腰が弱って外出がづらい。誰か買物物を」「子育てで家事に手が回らない」――。さまざまな事情から「ちよつとした手助け」を望んでいる家庭が増えていきます。そんな期待に応えるために、シルバー人材センターが果たす役割は大きいと考え、地域サポート事業を始めます。

高齢化や核家族化がますます加速する時代。住み慣れた地域や住み慣れた家で、誰もが健やかに暮らせるためには、地域の支え合いが不可欠



新所沢地区での説明会

です。孤立しがちな一人暮らしの方や高齢者世帯などへの見守りにもつながる事業にと考えています。

11 地区説明会を終えて

6月9日(火)の新所沢地区を皮切りに8月10日(月)の小手指地区まで全11地区で「地域サポート事業説明会」を開きました。猛暑の中でしたが、出席した会員から多くの率直な質問や意見をいただきました。貴重な生の声をできるだけ生かしてマニュアルの作成を進め、下の図のように受注から配分金支払いまでの流れ、料金などを決めました。

10月から「緊・軽・単」で!

いよいよ10月から就業が始まります。地域サポート事業は、

- ・ 緊急Ⅱ「今日、明日にも」
- ・ 軽易Ⅱ「1〜2時間で済む」
- ・ 単発Ⅱ「今回だけ」

の仕事です。健康な会員ならどなたでも就業可能です。

就業に当たって、まずは仕事の依頼がなければなりません。会員自身の手でチラシを配布したり、口コミ

受注から配分金の支払いまで

こまったわ! すぐに
どうにかならないかしら?



依頼の受付

電話で仕事の依頼を受け付けます。

内容を精査

コーディネーターが、仕事の範囲や料金などを決めます。

会員へ連絡

依頼先の近隣に住んでいる登録会員を選定します。

仕事の実施

依頼された仕事を実施します。
①履行確認書に確認印を受ける
②料金を受け取り領収書を発行
③終了をセンターに報告

代金をセンターへ

履行確認書と受け取った料金などを、指定された方法でセンターに送付、送金します。

配分金の支払い

月末締めで、配分金が支払われます。

公共団体とも連携して

市役所高齢者支援課との連携はもちろんのこと、市内14カ所の地域包括支援センター、民生委員、自治会などへのPRも始まっています。

8月に介護保険制度が改正され、ちよつとした手助けⅡゴミ出し、買

い物、掃除、散歩の同伴などが制度の対象から外れました。このためお年寄りやその家族から、社会福祉協議会や地域包括支援センターに「助けて欲しい」との要望が増えていきます。所沢シルバーの「地域サポート事業」への期待は大きいと考えています。会員皆さんの協力、参加をお願いします。

(コーディネーター・塩原茂子)

(*) 料金は、概ね「1時間以内で完了する仕事=1,000円」を目安に、コーディネーターが依頼内容を精査し決定します。

「つどいの樹」のおはなし②: 100号を記念した公募で、柳瀬地区の前村潔さん、三富達也さんの応募した「つどい」と「樹」を組み合わせ命名されました。

シルバー農園に新たな販路

課題は量の確保

シルバー農園に強力な販売場所が加わりました。農園からも近い三ヶ島のスーパー「新鮮市場」狭山ヶ丘店で、7月から毎週金曜日に朝市を開いています。

お店も積極的に後押しをしてくださり、折り込みチラシの目立つ場所に「三ヶ島のおいしいちゃん、おばあちゃん達が取れたての新鮮お野菜を大放出」と記載されています。9時の開店から店頭には並べ11時には売り切れるそうです。事務局や和ヶ原の直売所、松が丘や富岡フラワーヒルの定期販売に続く販路です。

しかし課題もあります。量の確保です。特に夏野菜から秋野菜に替わる時期など、端境期はどうしても収穫量が落ち品種も限られます。「お客さんを逃がさないためにも、ある程度の野菜は常に提供したい」と、営農メンバーは話していました。

そんな課題を抱えながらも、今年の夏野菜は順調に育ちました。昨年暮れに完成したハウスが効果を発揮

し、トマトは普通より早い6月から収穫。猛暑の中、キュウリやナスもよく育ち、第2農園のトウモロコシも評判が良かったそうです。
秋に向けてジャガイモや大根、白菜、ニンジンなどを育てています。昨年好評だった落花生も10月頃には収穫し、市民フェスティバルなどで販売されそうです。
(野崎)



秋野菜の準備をするメンバー

<理事会報告>

6月理事会=6月30日(火)

議案=◆新入会員の承認
◆会計関係書類の処分を承認。
報告事項=◆各委員会の活動報告他。

7月理事会=7月31日(金)

議案=◆新入会員の承認
◆会員等表彰規程の制定を承認。
報告事項=◆各委員会の活動報告他。

8月理事会=8月28日(金)

議案=◆新入会員の承認
◆就業に関する要綱の一部改正を継続審議に。
報告事項=◆各委員会の活動報告他。

理事・監事候補を募集

平成28年度は理事・監事の改選の年に当たります。「自主・自立、共働・共助」の理念のもと、会員の豊富な考え方や知恵を活用する観点から、理事・監事候補を募集します。

応募できる方は、会員歴2年以上で、健康な方です。

詳細は本号折り込みチラシをご覧ください。選考基準や応募用紙などは会員専用ホームページから入手できます。また事務局にも用意してあります。

就業年齢の制限 改正の方向で

総務委員会、安全・適正就業委員会では「就業に関する要綱」の一部改正を検討しています。

今まで、自動車運転業務は70歳、その他の業務は75歳を就業年齢の適否基準としてきました。その「就業年齢の基準」を「安全就業の基準」

とするものです。改正後、基準年齢に達した会員は、健康や業務状況を考慮して、個人ごとに就業の適否を確認することになります。

改正要綱は理事会での承認後、平成28年4月からの実施が予定されています。同時に、周知期間を充分にかけ、該当する会員や就業中の会員に不公平にならない対応も検討されています。
(田中)

きめ細かに。パソコン教室

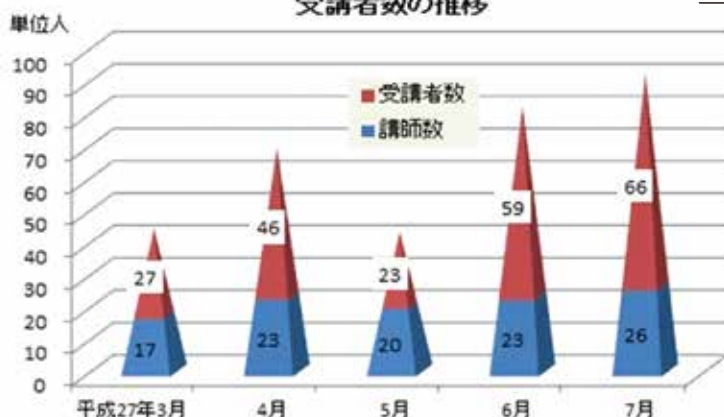
認知度アップに協力を

所沢市シルバー人材センター2階の会議室、その窓側に、パソコン画面を映し出しているスクリーンを見ることが出来ます。ここが今年3月に開講した所沢シルバーのパソコン教室です。

近年、スマートホンやアイパッドの高性能化やタブレット端末の普及で、パソコン本体の販売台数は低下傾向にあります。IT機器の利用者が減ることはないようです。所沢シルバーにはパソコン関連業務に携わってきた人がたくさんおり「その知識、技術を生かして社会貢献を」と考えたのがパソコン職群班です。



受講者数の推移



この職群班は3グループで構成されており、業務とレスキューグループについては別項で紹介します。

パソコン教室の設備は貸し出し用のノート型パソコン4台とプリンター、講義用のプロジェクターだけのごくシンプルなものですが、これを補って余りある技術と知識を持った講師陣12名が受講生のお世話をしています。教室では現在ウィンドウズ、ワード、エクセルを中心にした

講義を行い、これらに加えて実務や応用技術の指導をスポット講習で行っています。

3月からの受講者と講師の延べ人数を図で示しましたが、受講者3、4名に対して講師1名の割合で、きめ細かな対応をしており、受講者数も順調に増加しています。

パソコン教室は現段階では順調に見えますが、決して安定した状況にあるとは言えません。運営の安定化を図ることが現講師陣の役目でもあります。そのためには広く市民に、所沢シルバーのパソコン教室を知っていただくことが重要になります。

同時にサークル活動などメンバーシップ制度を設けるなどの長期の会員を確保する対策が必要です。皆さんのお知恵と協力を得ながら発展させていきたいものです。(増田)

◆業務グループ

パソコンを使う多様な業務依頼に応えるために組織されたグループです。約40名の登録会員が、案内文や挨拶状などの文書作成、名簿や出納表などの表・表計算書作り、ポスター制作などの依頼に対応します。

◆レスキューグループ

小学生から高齢者まで、パソコン

は広く普及していますが、精密電子機器なので使用していると故障することもあります。修理は、メーカーやパソコンショップに依頼するのが一般的ですが、営利事業なので修理費は高く、また営利的に「新品に買い替えたほうが安いですよ」と言われることも珍しくありません。

そこで、パソコンの修理ができる会員に登録していただきパソコンレスキューグループを立ち上げ、現在9名が安価で迅速、丁寧なサービスを提供しています。受注件数はまだわずかですが、自慢は「処理率がほぼ100%」ということです。つまり修理に行ったらその場で完了し「買い替えないとダメです」と言うたことはありません。

知人にも紹介して

3グループが活動を始めてまだ半年。大きな可能性を秘めた独自事業ですが、残念ながら市民や企業、行政組織の認知度は高くありません。所沢シルバーとしてもPRに力を入れなければなりません。会員皆さんにも、お友達や知人に紹介していただくなど、ご協力をぜひお願いします。(職群班組織委員会)

悠和会 サークル訪問 23



所沢スターレーンでの第190回記念大会

年齢に関係なく楽しく

— ボウリング愛好会 —
会長・斎藤眞一郎

平成11年7月創部の悠和会ボウリング愛好会は、今年満16年を超えました。9月に193回目の月例会を所沢スターレーンで開き45名が参加しました。

節目ごとに記念大会を開催して会員の親睦を深めています。6月の190回記念大会には悠和会の福田卓爾会長を招待、心地よい汗を流し

ていただきました。

現在の会員数は女性23名を含む61名。ボウリングの魅力は年齢に関係なく楽しむことができる点です。

健康の維持や会員相互の親睦に大きな役割を果たしていると思います。

入会を希望する方は、所沢スターレーン(☎04・2923・3101)にご連絡ください。

※月例会 毎月第2月曜日

午後1時スタート

※入会金 1000円

※会費 1500円

(3ゲーム代)

※問い合わせ 悠和会事務局

☎04・2928・8695

ゆったり湯の街 満喫

1 泊親睦旅行

悠和会の1泊親睦旅行は今回「近場の温泉でゆったり」との企画で日本三大名湯の群馬県・草津温泉へ。9月10日(木)、大型バスに乗った53名(男性28名、女性25名)はまず群馬県庁内の「ぐんま花燃ゆ大河ドラマ館」を見学しました。

見学後、一時間問題になった「ハッ

公開講演会のお知らせ

一般市民も対象とする第4回公開講演会が1月に開催されます。「サービスから学ぶ地域コミュニケーション」と題して、K・K・オフィスのCSインストラクター福島彰氏の講演です。

日時 平成28年1月20日(水) 13時

場所 所沢市中央公民館ホール

定員 先着350名(参加費無料)

場ダム」の横道を通り早めに草津温泉に到着。宴会開始まで余裕たっぷり3時間の自由行動。この日は北関東などが大雨に見舞われましたが、幸い傘のお世話にもならず、情緒あふれる温泉街の散策や共同浴場巡りを楽しむことができました。

宴会では、恒例になった品川和子さん(新所沢)と小松亮司さん(山口)の踊りで盛り上がり、カラオケ大会へと進みました。

2日目は前日とは打って変わり快晴に。ホテルを出発しヨーロッパの古城を模した「ロックハート城」から日本で一番広い道の駅「田園プラザ川場」へ。お土産タイムもたっぷりあり、買い物も満喫しました。

初めて参加した方は「悠和会に入り多くの方との付き合いができた。旅行も楽しく今後も参加したい」とか「初めて会う方ばかりでしたが、

すぐにお友達になれた」など、これからもバス旅行を続けてほしいとの声がかれました。(郡山)



シルバーが取り持つ「縁」と「仕事」

富岡まちづくりセンター

富岡まちづくりセンターで清掃業務をしている3名の女性会員、加藤美代里さん、佐藤花江さん、佐々野富子さんを訪ねました。

火曜から土曜まで休館日を除く毎日午前中、2名で1階のフロア、2階の公民館、3階の図書館などを分担



お仕事拝見 71

そろそろ最終土曜日でした。

「まずは苦労話を」と話を向けたら「奇麗にするとストレスを忘れるわよ」「楽しくて1日が充実する」など、予想に反する言葉が返ってきました。花を育てて館内に飾り来訪者に喜ばれたという佐藤さん。ベテランの加藤さんは「良い仲間と仕事に恵まれ娘時代より充実しています」と楽しそう。体調を崩したことがあるという佐々野さんも「この仕事に就いてから元気になった」と話します。

偶然にも皆さんは富岡地区のご近所同士。気心も知れて「チームワークは抜群です」。仕事の疲れも何のその、口々に「気の合う仲間と健康で楽しく仕事をさせてもらい幸せです」「感謝感謝です」と語り、シルバーが取り持つ「縁」と「仕事」にニッコリ。

「清掃」は、心までスッキリ前向きにする「力」があるのだと感じさせられました。(渡邊)

たくさんさんの参加を 今年度の地区懇談会

地区活動委員会では、今年度も地区懇談会を開催します。各地区から要望のあった就業相談会も、就業開拓委員会の協力で実施されます。現在就業していない会員も積極的に参加してください。



前年度の
三ヶ島地区懇談会

○地区懇談会の予定

中	央	11月11日(水)	とめの里
松	井	11月13日(金)	うしぬま荘
小	手指	11月14日(土)	こてさし荘
新	所沢	11月20日(金)	予定
新	所沢東	11月27日(金)	予定
吾	妻	12月10日(木)	あずま荘
所	沢	12月16日(水)	ところ荘
三	ヶ島	1月21日(木)	場所未定
富	岡	1月23日(土)	
	または	24日(日)	予定
柳	瀬	2月3日(水)	予定
* 山口は9月26日(土)に開催されました。			

健康一口メモ 31

目の健診も年1回

保健センターから毎年、特定健診(内科)の受診券が送られてきます。主に、命に関わる病気Ⅱ心筋梗塞や脳卒中の予防、自覚症状の出にくい糖尿病や高血圧症、肝臓病の早期発見が目的です。

しかし普段、あまり意識せず使っている目も、年1回の健診をお勧めします。年を重ねるに従い白内障や緑内障、黄斑変性症、網膜症などが見つかり、手術する人も増えています。自覚症状が少なく、手遅れで失明することもあります。

日頃からサングラスなどで紫外線から目を守ることも、病気の予防に役立ちます。

(保健師・西村園子)

地区文化祭、公民館まつり

今年も参加します

昨年引き続きこの秋も、シルバー事業の普及啓発と地域参加を目的に、各地域のまちづくりセンターで開催される地区文化祭や公民館まつりに参加します。小物販売やコーヒー、わた菓子などの模擬店、営農野菜の販売、パネル展示などが地区ごとに計画されています。会員の積極的な協力と参加をお願いします。

松井 10月24日(土)

山口、三ヶ島 10月31日(土)

11月1日(日)

中央、吾妻、所沢 11月7日(土)

11月8日(日)

「臨・短・軽の緩和を」

市長に要望書

「高齢者が地域で活躍できる場の拡大に取り組むシルバー人材センターへの支援の要望」書を8月28日(金)、森澤弘理事長が藤本正人所沢市長に提出しました。全国シルバーの取り組みの一環で、「臨時・短期、軽易」とされる就業要件の緩和などを要請しました。

富岡 11月14日(土) 15日(日)

小手指は公民館改装のため、柳瀬、

新所沢、新所沢東は公民館利用サークル中心の開催などのため参加できません。
(地区活動委員会)

◇市民フエスティバル

お友達や家族を誘って！

日時 10月24日(土) 25日(日)

場所 所沢航空記念公園

福祉コーナー



◇会員作品展

準備はいいですか！

日時 11月1日(日) 5日(木)

場所 小手指市民ギャラリー

エバー

◇清掃ミニボランティア

所沢航空記念公園で！

日時 11月26日(木)

場所 所沢航空記念公園

他に荒幡富士の清掃にも参加

◇年末恒例の忘年会

広げよう会員の輪！

日時 12月20日(日)

場所 西武ドームレストラン

カントンテーブル

シルバー豆宣伝



シルバー人材センターの仕組み

○センターの目的・趣旨にご賛同頂き、健康で働く意欲のある60歳以上の方が会員として登録できます。

⇒ 会員を募集しています !!

○センターはご依頼者の仕事を、責任を持って請け負います。

○センターは会員に仕事を提供し、仕事量に応じて配分金を支払います。

○健康相談日

健康で、元気に就業していただくため、健康相談を行っています。

日時 10月15日(木) 10時～12時

11月16日(月) 10時～12時

12月14日(月) 10時～12時

場所 センター・2階会議室

○就業相談日

就業相談で、あなたにふさわしい就業先を見つけてください。

日時 毎週水曜日 14時～15時半

(祝日の場合は翌日)

場所 センター・2階会議室

あとがき

○先日「ところざわ方言録」を頂きました。「あんつつたってよ(何と言っても)」、「あんだんべ(何だろう)」など、身近に聞いたような言葉が並んでいました。活字からイントネーションは伝わりませんが、改めて地元で親近感を抱く一冊でした。

○最近シルバーへの入会年齢が上昇しています。その理由はともかく、入会のキッカケの多くが知人・友人など周りの人達です。キッカケ作りも会員の重要な活動です。(田中)

シルバーショップ …

11月27日(金) 12月2日(水) 野老町造商店で

チヨットした困りごと、お手伝いします …

シルバー地域サポート事業(詳細は3頁)